

日本シエラック工業
インバウンド需要など対応

シエラック樹脂
国内初のハラール認証取得

シエラック樹脂を精製する日本シエラック工業は、自社製造するシエラック製品において、国内初となるハラール認証を取得した。今回の認証により同社は、海外からのインバウンド需要を狙うニーズに対応し、ハラール認証を目的とした食品などの高付加価値を求め、商品の採用に向け、提案を強めていく。

同社がハラール認証取得したシエラック製品は、「白シエラック」と「精製シエラック」の2アイテム。これら製品は、食品用途でチョコレートなどの光沢を始め溶け防

止を付与するコーティング剤、精衣菓子の被膜剤や可食性インク用途のほか、錠剤では苦味、臭気等を軽減するマスキング効果や湿剤効果を付与する被膜剤など、幅広い食品に使用される。さらに、腸溶性製剤用途で医薬分野や塗料、インクおよび粘接着材などの工業用製品にも用いられることから日常生活には欠かせない製品だ。今回の認証取得に際し、シエラック樹脂製品を製造する工場では、かねてからハラール認証取得に取り組んできた。シエラックの原料であるシードラックは

タイ、インド、中国南部にてマメ科や桑科の植物に人工的にラックカイガラムシを種付けし、ムシが木の樹液を吸って分泌した樹脂状物質で、国内外問わず長い食経験のある安全な天然樹脂である。ただ、ムシ由来という点でもあり確認作業などで認証には時間を要し

たが、18年10月22日に日本ムスリム協会より認証取得した。

現在、同製品は納入先より大きな注目を集めている。この背景から同社では今後、ハラール対応製品拡大に注力するとともに、来日客のインバウンド需要に対応した食品や海外への輸出などにも提案を促し、さらなる採用拡大に努めていく考えだ。

食品化学新聞

2019年(平成31年)1月24日